

CCS news



WINTER
2014

北海道のまちづくりを
ITでサポート

中央コンピューターサービスは、北海道の人々がより豊かで
快適な生活を送ることができるよう、自治体をはじめ、教育、農
業関係者と手を携え、様々なITサービスを展開しております。

Takeshi Abe



新しいニュースが届きました

読む

絶対読む



Camera



Nakamura



Settings



Chiba



CCS mail



Tanaka



Murahashi



Irimajiri



Hase



Takahashi



Ishitoya



Alarm



next person





お客様の声

◆古殿町総務課企画推進係 [主事] 竹貫様 [係長] 矢吹様
[古殿町HP] www.town.furudono.fukushima.jp



取材 〈後志〉中村 敦史

矢吹様 竹貫様 CCS
弊社を知ったきっかけは？
隣の石川町さんが御社の行政システムを使っていることを聞いていました。今回のHPに関してご提案した内容はいかがでしたか？
第一印象は面白いなと。元々堅苦しいHPを作りたいわけではなかったのですが、具体的にどのあたりが？
SNS連携に関してはまだ取組中であり、そのしりとりとして提案をいただいたのは非常に興味深く、面白かった。夢が広がるような提案をしていただけたかと。
大変嬉しいお言葉です。実際にプロポーザルに参加させていただき、当社を選んではいただいたきっかけはどのあたりが？
プロポーザルの評価が一番高かったこと。ほぼ全員がCCSさんを選んで、大事な一つ一つのきっかけです。
若手職員をメインにプレゼンを聞かせたので、堅苦しいイメージではなく、面白いものが出来たかなという思いが若手職員の気持ちを掴んだのではないかと。
ありがとうございます。プロポーザルの中でいくつかポイントとなる夢を語らせて頂いたのですが、ここがよかったという点は？
観光マップに興味を引きました。私が一番感じたのはお客様目線、行政サイドからの力づけではなく、お客様

CCS 矢吹様 CCS 竹貫様 CCS
様が見たときに分かりやすいサイト構築というコンセプトが良かったですね。そういった弊社のコンセプトを評価していただいて最終的に弊社を選んで頂けたと。HPの構築から公開まで約3ヵ月程と短い期間でしたが、福島県内ではない弊社と、実際に一緒に仕事をしてみた感想は？
こちらの要望に対してのレスポンスがすごく早かったです。対応は県内の会社であっても基本的に電話になりますので、県外の御社との仕事でも問題になったというところはなかったですね。
弊社としても北海道外でHPを作らせていただいたのはある意味初めてでして、試行錯誤をしながらコミュニケーションを円滑にとれる仕組みを上手く活用出来たのではないかと思います。その点に対して高評価をいただいたのは社員一同大変嬉しいと思います。実際に出来上がったHPの感想、評価などお聞かせください。
見栄え的なところで、大変高評価をいただいています。見やすくなり、情報を探しやすくなったと。何よりCMSの使いやすさは職員から高評価です。見やすいサイト構築も勿論ですが、更新しやすいCMSというのも一つのテーマだったので、そこも満足のいくものができたのだと。あと、アクセスログの確認が楽しいです。
最後に、今後弊社に期待したいことをお願いします。
HPに関しては、現在しっかりと筋道をたてているので、このままずっと続けていければいいなと。せっかくなので、HP以外でもお付き合いが出来れば...
具体的にお願いします(笑)
今回、新しいHPを作るにあたって、様々なことが出来たんだと、非常に面白かったと。新しい技術を取り入れて様々な分野で、もっと夢を膨らませていくようなお付き合いが出来たらなと。一緒に夢を創っていく、ということを感じていくということが出来れば、我々も思っています。今日はありがとうございました。

竹貫様、矢吹様、ご協力いただきありがとうございました

ぜひお問合せ下さい



商品紹介

当社の新製品・注目製品をご紹介します。
導入をご検討のお客様はスタッフが詳しくご説明に参りますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

軽くて安くて速い！ スマホ検針システム

現在、様々な場面で活用されているスマートフォンやタブレットなどのモバイル端末。今回ご紹介するのは次世代検針システム「スマホ検針」です。

従来のハンディターミナルにくらべて軽く、システム費用も安価。スマートフォンのカメラを利用して、検針メーターをパシャッと撮影するだけで！ 手入力する必要はございません。モバイルプリンターを使用して従来通り検針票の印刷も出来て、行政システムへのデータ連携も可能です。シンプルな操作で検針業務を効率化しませんか？ 詳細は、各営業担当へお気軽にお問い合わせ下さい。



〈中標津〉千葉 洋也



グルメブッシュ！

社員オススメのお店を紹介します

道の駅でフードファイト！

昨年末は現場での力仕事が続き、スタミナをつけよう！と三笠市「道の駅」にある「だるまや」さんに行ってきました。

ここの定番はラーメンセット。セットメニューなので、一品の量は少なめかと思いきや、それぞれが通常盛り。さらに人気商品ということで、オリジナルのタレにつけ込んであるという唐揚げを頼んだところ、なんと男性の拳骨並みの固まりが...食べるというより、挑むといったボリューム！

スタミナ満点の一食でした、でも満腹すぎて午後の力仕事が辛かった(笑) 空腹時に行かれることをおすすめします！



ラーメンだるまや三笠店

北海道三笠市岡山1056-1
TEL:01267-2-2008

【営業時間】 5月～9月 11:00～24:00
10月～4月 11:00～23:00

【定休日】 5月～9月までは無休
10月～4月までは不定休(月1回)

〈札幌〉村橋 民郎



IT 技術 これ知ってますか？

CCS社員が
今注目している技術
を紹介いたします！

『ショートカットキー』使ってますか？

今回は「IT技術」からはちょっと離れた話題です。

今や、毎日の業務や日常生活になくてはならないパソコン。そのパソコンの、知っている
とちょっと便利な「ショートカットキー」のお話です。

ショートカットキーとは、キーボードを使ってパソコンの操作を簡単に行うための機能
で、知っていると効率よく作業を行うことができます。windowsでいえば、ctrlキーと
同時にCを押すとコピー、Vを押すとペーストと、コピー＆ペーストが簡単にできるとい
ったアレです。日常的に多用されている方も多いと思います。

ソフトによって異なるショートカットもあります。Excelなど一部のソフトではctrlと+
キーを同時に押すと、その日の日付が入力され、便利に使っています。

私が知らないショートカットも多々あると思います。みなさんのご愛用のショートカッ
トキー、ぜひ教えてください。

〈札幌〉長谷 政彦

私が個人的によく使う
ショートカットをご紹介します。
(windowsです、念のため)

ctrl	+	c	=	コピー
ctrl	+	v	=	ペースト
ctrl	+	s	=	上書き保存
ctrl	+	p	=	プリントアウト
ctrl	+	a	=	全選択
ctrl	+	z	=	取り消し



社員紹介

札幌支社の 阿部 剛(あべ たけし)と申します。



趣味はアウトドア、毎年夏になると4〜6週連続で週末キャンプをします。そして短い夏をキャンプ兼
花火大会観覧(勝花火大会)で締めています。また、暇さえあればドライブや旅行に出かけます。

写真は5年前のもので少し古いですが、ゲリラ的に青函フェリーを乗り継いで東京ディズニーランド
まで行った時のものです。いつもは飛行機で行きますので羽田空港からリムジンバスに乗り継いで行
くのですが、初めて愛車で入場ゲートを通りました。総走行距離は2,255km、知人にこの話をする
と大抵絶句されます(汗)

思い出深い旅行で逸話もたくさんあるのですが、その中から一つ！！

当時の愛車のカーナビマップデータを、車検を期に(全国版)から最新地図情報の(北海道・東北版)に
更新していたんです。その時はまさか愛車で本州へ行くとは思ってなかった訳です。

その結果どうなるかという、茨城ぐらいを境にルート案内ができずに日本地図表示に切り替わるん
です！ 携帯アプリを代替えにし、どうにかルートを迎える事が出来ましたが・・・

さて次回の本州ドライブ、どうしようか思案中です。



地域貢献イベント

「倶知安じゃが祭り」に、Be-Sportsとして出展しました。

2013年8月3〜4日の2日間に渡り開催された、倶知安町の一大イベント
「倶知安じゃが祭り」に出展させて頂きました。

しりべしスポーツポータルサイト“Be-Sports”(http://be-sports.net)
の立ち上げ当時から出展を始めて、今回で3回目になります。出展内容
は、毎回筋力測定を行っていたのですが、新たに「心臓マッサージ体験」
をプラスしました。



今までの筋力測定はITとは無縁の展示でしたが、心臓マッサージ体験
では「モーションキャプチャ」というセンサー技術を利用した心臓マッ
サージ専用の採点システムを使っており、初めてIT企業らしい取組が
できました。ただ、心臓マッサージ専用の人形は数が足りなかったので、
私が自慢の“工作力”を発揮し、丸1日かけて作成した人形を使用しまし
た(決して暇だったわけでは・・・)

当日の当ブースへ訪れていただいた方の数はというと、2日で300人越
え！ 結果に納得いかなくて何度もチャレンジする方もちらほら・・・
自分の現実を目の当たりにしてションボリする方もちらほら・・・ と思
いきや、とんでもない記録を叩き出す方も！ といった感じで、あっとい
う間に終わった2日間でした。たくさんの方々にご参加頂けて、非常に
やりがいを感じています！

2014年も出展予定です。ぜひ「倶知安じゃが祭り」にご来場の際は、是非
「Be-Sports筋力測定」のブースにもお立ち寄りください！ お待ちして
おります！

〈後志〉田中 秀昌

F次長の週末「〇〇」のじかん

今回のお題は『芸術』です。札幌では芸術関連の様々なイベントが行われており、よく見に行きます。

随分と前になります。大丸札幌店に「棟方志功の版画展」を見に行きました。販売もされていたので値札を見たところ・・・な・な・何と「1億超えてる〜!!」。作品そのものは素晴らしいものでしたが、値段を見て驚きを隠せず、声を掛けられる前に逃げるように帰ってきました。

さて、先日も2つほど芸術に触れる機会がありましたので紹介します。

1つめは札幌パルコで開催された「パブロ・ピカソの版画展」です。自宅のリビングにも1枚飾っている(闘牛士の版画)こともあり、興味があって見に行きました。今回は「愛(女性)」をテーマとした版画展、ピカソと言えば、あの有名な「ゲルニカ」や「アヴィニョンの娘たち」、「泣く女」を思い浮かべますが、今回の展示会は私の知らない作品ばかりで、新鮮味があって良かったです。(撮影禁止だったのが残念です)

ピカソの絵には独特な世界観がありますね。通常であれば1つの角度で見た映像をそのまま表現しますが、いろんな角度から見た映像を同時にキャンバスに表現しようとした結果あのような作品が生まれたそうです。([キュビズム技法]というそうです) ピカソの作品をじっと見ていると、何となく伝わってくるものがあります。それが『芸術』というものでしょうか。

2つめは札幌ファクトリーで開催された「アートアクアリウム展 〜札幌・金魚の灯〜」です。以前から東京などで開催されているのを知



パブロ・ピカソの版画展



自宅リビングの版画

アートアクアリウム展
[オフィシャルページ] <http://h-i-d.co.jp/art>






私がよく見るイベント紹介サイトを紹介します。
[観光文化情報ステーション]
<http://www.sapporo-info.com>
札幌のイベントに行く際の参考にして下さい。

幌・金魚の灯〜」です。以前から東京などで開催されているのを知っていて、いつかは見てみたいな〜と思っていたところ、札幌でも開催されることを知り、朝から並んで見に行きました。そもそも金魚には興味がなかったのですが、水槽と映像を生かしたアートの見せ方で、金魚そのものも作品の一部となり、水中アート作品として素晴らしいものでした。

芸術がもたらす感性の違いとして「西洋文化は脳を刺激する文化」「日本文化は脳を休める文化」と聞きます。私も今思えば、ピカソ展では「テンションが上がり(興奮)」、アクアリウム展の時は「癒された感」がありました。その時の気分に合わせて芸術をチョイスするのも良いのかもしれません。

〈札幌〉古林 誠

第2回目は90年代半ばからコンピューターシステムとして一世を風靡した、クライアントサービスシステムについてのお話です。

MacintoshやWindowsの登場でパソコンがグラフィカルで表現力豊かなものになったことで、人とコンピュータとの距離が一気に縮まりました。90年代に入ると企業ではパソコンが1人1台となりつつあり、家庭への普及も進み、世の中はWindows一色でした。

業務システムもまた、このWindowsを利用したシステムへと徐々に切り替わっていきます。ソフトは利用者のパソコンの中に組み込まれ、データはサーバー機と呼ばれるコンピュータに蓄積する。こういった仕組みのシステムの総称がクライアントサービスシステムです。

安価で高性能なWindowsパソコンで構築できることから瞬く間に普及し、業務効率化の一翼を担うようになりました。しかしそれとは裏腹に苦労が増えた人々も・・・それはシステム管理者です。

Windowsパソコンは表現豊かな表の顔と繊細で複雑な裏の顔を持っており、一度機嫌を損ねるとフリーズしてしまい電源を強制的に落とさなければならない状態になります。そして、再度電源を入れても正常に起動しない状態に陥ることも度々・・・

マニアック米川の IT千里眼



このような障害が頻発すると利用者はどうすることも出来ず、システム管理者は復旧作業に追われる日々となるのでした。業務効率化のためのシステムがシステム管理部門にとってはやっかいものとなり、いつしか企業全体のシステム管理コストを引き上げる要因ともなっていたのです。

一方、90年代後半はインターネットが徐々に普及し始めた時期でもあります。しかしこの時代はまだ「情報を閲覧する」「ホームページを見る」ことが主な利用方法でした。

今回は、このインターネットが業務システムとして利用されて行くお話をしたいと思います。

〈札幌〉米川 信一

お待たせいたしました、CCSニュース、Vol.10でございます。

今回の「お客様の声」では、福島県古殿町の矢吹さんと竹貴さんにご登壇いただきました。矢吹さん竹貴さん、お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

「地域貢献イベント」は倶知安町で行われた「じゃが祭り」。かなり盛り上がったようです。今年も参加予定ですので是非Be-Sportsブースまでお越しください! 弊社ではじゃが祭り以外にも、各地域でのイベントに参加予定です。

編集後記

グルメブッシュの「だるまや」さんは、私も納品作業時にお世話になりました。とにかく量が凄い! 完食するとしばらく動けなくなる諸刃の剣です・・・体力をつけたい方は是非! ちなみに道の駅の駐車場内にはトラックで販売している焼き鳥屋さんがあります、こちらも絶品ですのでお試しください!!

マニアック米川・・・相変わらずマニアック!! さすが数十年にわたりIT業界をサバイブしてきただけのことはあります。

それでは次号でまたお会いしましょう!!

〈札幌〉山本 拓史

CCS 中央コンピューターサービス株式会社

■本社

〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地
電話:0153-72-0115 FAX:0153-72-0199

■札幌支社

〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西1丁目SE山京ビル9F
電話:011-700-5588 FAX:011-700-3254

地域IT事業部

電話:011-737-7301 FAX:011-737-7303

■十勝営業所

〒080-0016 北海道帯広市西6条南6丁目3番地 ソネビル3F
電話:0155-20-4684 FAX:0155-20-4685

■後志営業所

〒044-0034 北海道虻田郡倶知安町南4条西1丁目4番地2号2F
電話:0136-22-6004 FAX:0136-22-6005

■東京営業所

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-11 カツミビル601
電話・FAX:03-6802-6541